

和歌山県更生保護功労者顕彰式典

更生保護制度施行75周年記念和歌山県大会
和歌山保護司会 会長 小川 史 乗

昭和24年7月1日、更生保護制度の新しいスタートである「犯罪者予防更生法」が施行され75年が経過する事となり、令和6年11月6日 更生保護制度施行75周年記念和歌山県大会が和歌山城ホール（大ホール）にて、ご来賓並びに関係者多数の方々にご参集いただき、盛大に開催されました。

今年は75周年記念の大会という事も有り、多数の方々にご参加いただき和やかな雰囲気の中、開催する事が出来ました。

このたび、更生保護活動に功績が有り受賞されました皆様方には、長年のご苦勞に、感謝を申し上げますと共に、心よりお祝いを申し上げます。

今後、私たちは「人は変わる」という理念及び利他の精神に基づき、「犯罪や非行の無い、安全で安心できる、明るい地域社会づくり」のために、皆様方のご理解とご協力を賜ります様お願いを申し上げますとともに、受賞された皆様方には、益々のご活躍とご健勝を心より念じます。

サポセン和歌山

令和6年12月15日発行

更生保護サポセンとセンター和歌山
〒640-8157 和歌山市八番丁4 八番丁館3階

第60号

発行責任者：
和歌山保護司会会長
編集：企画調整保護司

TEL：073-460-9298
FAX：073-425-1301
E-mail：
saposen2012820w@gmail.com
H.P：
<http://wahokai.sakura.ne.jp/saposen/>

更生保護制度施行75周年記念和歌山県大会



更生保護制度施行75周年記念和歌山県大会



受賞おめでとうございます

藍綬褒章 渡辺 友子 (北支部)
紺綬褒章 樫畑 直尚 (南支部)

法務大臣表彰	乙井 八重子 (東支部)	宮崎 大完 (東支部)	杉谷 睦生 (南支部)
	土橋 廣藏 (北支部)		
全国保護司連盟理事長表彰	池永 昌純 (東支部)	平田 良子 (西支部)	松尾 幸一 (西支部)
	長坂 隆司 (南支部)	松尾 真也 (南支部)	宇治田 明史 (北支部)
	森 泰 (北支部)		
近畿地方更生保護委員会委員長表彰	北井 勝也 (東支部)	高倉 理行 (東支部)	西中 康浩 (東支部)
	山本 清美 (東支部)	岡本 都 (西支部)	数 有子 (西支部)
	川西 万貴子 (南支部)	筒井 満 (南支部)	林 俊行 (南支部)
	山下 二美 (南支部)	栗本 博善 (北支部)	下岡 一夫 (北支部)
近畿地方保護司連盟会長表彰	鎌田 裕司 (東支部)	貝尻 二美 (西支部)	波多野 正藏 (西支部)
	岩本 章 (南支部)	関根 久夫 (南支部)	河島 美幸 (北支部)
	山本 篤 (北支部)		
近畿地方保護司連盟表彰 - 家族功労者 -	三木 須美子 (三木 衛 西支部)		
和歌山県知事感謝状	菊井 一夫 (東支部)	角倉 耕一 (東支部)	有田 雅一 (西支部)
	新宅 さよ子 (西支部)	青山 真弥 (南支部)	岡崎 広治 (北支部)
和歌山保護観察所長表彰	川寄 晃史 (東支部)	木村 恵子 (東支部)	田中 茂治 (東支部)
	中川 宗樹 (東支部)	三浦 誠夫 (東支部)	山田 和美 (東支部)
	川崎 博義 (西支部)	中井 通雄 (西支部)	中島 俊之 (西支部)
	公園 智央 (南支部)	山本 浩幸 (南支部)	七田 均 (北支部)
	園岡 浩樹 (北支部)		
和歌山県保護司会連合会会長表彰	豊田 亜紀 (西支部)	岩上 吉伸 (南支部)	西田 昌弘 (南支部)
	初田 隆生 (南支部)	山畑 年広 (南支部)	寛 一郎 (北支部)
	栗本 信行 (北支部)	西本 麻由美 (北支部)	本 弘義 (北支部)
	森 敏三 (北支部)	守山 美加 (北支部)	

(敬称略) ご芳名は当用漢字にて表記しています

藍綬褒章受章慶びの声



北支部
渡辺 友子

令和5年秋の叙勲に際しまして、藍綬褒章受賞の栄に浴しまして、11月皇居に参内し、豊明殿にて天皇陛下に拝謁に行つて参りました。皇居に行く前日、ホテルに息子や東京に居る弟家族もお祝いに駆けつけてくれました。甥や弟、嫁さんに、世間に誇れる叔母さんとか、いつも尊敬していますが、お義母さんの軌跡を聞いて改めてすごいなと実感しましたと、褒められました。北支部の先生方にも、祝賀会に出席してくださったりお世話になりました。この栄誉の賞に恥じることのないよう、一層精進し、対象者に関わっていききたいと思ひます。有難うございました。

紺綬褒章受章慶びの声



南支部
樫畑 直尚

保護司活動は、地道なボランティア精神の上に成り立っていますが、何をするにも活動費の捻出に苦労しているのが実情です。そのような保護司活動に対して何かできないものかと常々思っておりましたが、この度、ご縁があつて多少なりとも貢献させていただく運びとなりました。その行為から、紺綬褒章を賜ふことになり、このような栄誉を頂戴することになりましたのは、この上ない喜びです。

関係者皆様への感謝を申し上げるとともに、一層、身と心を引き締め保護司活動に邁進して参る所存です。有難うございました。

第74回 “社会を明るくする運動” 社明作文第一次審査



先日、作文コンテストの一次審査会に参加しました。テーマは「社会を明るくする運動」でした。小学校の部、中学校の部ともに今年も出品作品は多数であり、将来を担っていく若者たちにとっても頼もしさを感じました。

作品の内容は、毎朝、声かけあいさつの大切さがみんなの気持ちを明るくする、家族でテレビのニュースを見て、自分の考えを言って話し合った。自分たちの町を明るくしていくのは一人ひとりの心がけが大切だ、などありとても素直な気持ちで書かれた作品が多く、温かい気持ちになることが出来ました。

北支部 下岡 一夫

4者合同研修会・懇親会



今年の研修は精神科岩井先生をお招きし、主な精神症状と精神疾患の分類というタイトルでご講義いただきました。そして事前質問による質疑応答もいただきました。研修部でのアンケートから対象者にも精神疾患の方がいて、どんな対応をしているかなど聞いてみたいなどという声からの実現となりました。

ご講義終了後のアンケートからは、精神疾患の症状など解りやすかった。種類の多さに驚いた。とても参考になりました。などの回答をいただき難しい内容かも。。。と思われていた方にとっても有意義なものになったのではと思います。そうであってほしい希望でもあります。(笑)

私自身中学で講義などすることもあるのですが、要配慮の学生はとて増えているようです。保護司としてだけではなく、今や要配慮者や精神疾患がある方は、身近であるということ。知る。ということが大切で、知ることによって接し方も変わると思います。

また今後も四者の皆様に有意義な研修となるように考えていきたいと思っています。

西支部 島 由佳子

各支部県外研修

東支部



東支部は、令和6年10月15日に県外研修として東支部担当の中村観察官にもご参加頂き24名で大阪高等裁判所と大阪少年鑑別所に行ってきました。

裁判所では裁判所内で日々行われている説明を聞いた後、空いている法廷内の見学ができ、裁判長の席や証人席など普段座る事ができない席に座る事も経験出来ました。

実際に行われている裁判の傍聴も経験し個々の人間模様の一部を覗いたような気になりました。

大阪少年鑑別所では、鑑別所内での少年の一日の過ごし方の説明や施設内の少年たちが暮らす部屋や生活空間の見学もし、今後の保護司としての活動を行うにあたり貴重な経験をさせて頂き、有意義な研修会となりました。

東支部 沼井 健次

南支部



バスは勢いよく信貴山成福院の門をくぐり静かに止まった。会場には生駒南地区の保護司の皆さんが待っていてくださった。会が始まり鈴木貫主の講話を聞いた後、様々な質問が飛び出し、それぞれが自由に発言し交流した。

昼食は豪華な二段弁当だった。奈良、和歌山が混じり合い、いろいろと話しながら楽しく昼食をとった。

交流を通して、みんなの頑張る姿に触れて大きな力をいただいた。それとお寺の多くの荘厳な仏像をおがませてもらい、仏像に励ましを受けた。この交流は、互いを知る事で磨き合い高め合う意義深いものだとしみじみ感じ、軽やかな気持ちで奈良の町を離れた。

南支部 杉谷 睦生



北支部

令和6年10月29日(火)、30日(水)に北支部県外研修を実施しました。初日はあいにくの雨模様でしたが、24名が参加しました。

大阪刑務所は以前から希望していましたが、こちらの希望日と受入日がマッチングせず、今回の実現となりました。

大阪刑務所は、犯罪傾向の進んだ26歳以上の成人男性が受刑しています。和歌山市にある丸の内拘置支所も大阪刑務所の管轄だそうです。

会議室で職員の方から説明を受けた後、所内を視察させていただきました。刑務所内はとても清潔で、作業も収容者は真面目に頑張っておられましたが、私は、その中でも緞通の製作がとても印象に残りました。それから、各地の刑務所で作られた作業品を買い求めました。

その後、琵琶湖畔の宿に向かい、到着後、琵琶湖を眺めながら温泉に浸かり日頃の疲れを癒し、その後、懇親会では、親睦を深め楽しい一時を過ごしました。

次の日は、快晴の琵琶湖をミシガンでクルーズ、その後、三井寺を参拝し楽しみました。二日間の研修はとても有意義で実り多く、北支部の保護司として仲間意識の芽生えた充実した二日間となりました。

北支部 佐谷 美津子



第2期地域別定例研修

テーマ：専門的援助について

各支部で第2期地域別定例研修が開催されました。

令和5年に法改正された専門的援助についての研修でした。特定の犯罪的傾向を改善するための専門的な援助をするにあたり、和歌山県内の相談機関について説明がありました。大麻事犯者が実際に取り組んでいる人生グラフを私たちも取り組んでみました。



東 西
南 北



お知らせ

各支部総会及び新年会

令和7年1月14日（火）

アバローム紀の国

・部会総会 16時～17時

・新年会 17時半～

*詳細は送付するハガキでご確認ください

和歌山保護司会合同研修会

令和7年2月13日（木）

合同庁舎共用会議室

・日時 13時半～15時

・受付 13時～

*詳細は送付するハガキでご確認ください

第3期地域別定例研修

東支部 令和6年12月13日（金）

西支部 令和7年2月26日（水）

南支部 令和7年1月27日（月）

北支部 令和7年2月10日（月）

*詳細は各支部の案内等でご確認ください

*所属支部の研修日に都合がつかず出席できない方は、事前に支部長に申し出て他支部の地域別研修に参加をお願いします

サポートセンター和歌山
俳句教室作品

秋麗や祝意の満つるラインの音
母よりの元気をしらす柿届く
夫逝きて夜長を語る人もなし
運動会点呼に跳ねて三歳児
報恩講梵鐘ひとつ人集ふ
松手入今が盛りの善光寺
烟の軽やかな音やひとり棲む
七五三紅つけ幼すまし顔
深秋の潮満ちてゐる和歌の浦
秋の果切手ずらりの封書かな
白菊や姉逝き二年瞬く間

選者 「森幸子」

森幸子
浅川美香
乾三千代
大竹有美
乙井八重子
小西健之
坂本記美子
坂本漸
杉谷睦生
得津壽美代
中村咲子



日時：毎月第3水曜日 10時～
対象：更生保護関係者

サポートセンター年末年始

・仕事納め

令和6年12月26日（木） 10時から12時

・仕事始め

令和7年1月6日（月） 10時から11時半

サポートセンター引越しのお知らせ

・移転日 令和7年1月23日（木）

・新住所 〒640-8325

和歌山市新生町2-12 新南交流館2階

・電話番号 073-488-1203

・FAX 073-425-1301

・E-mail saposen2012820w@gmail.com

令和7年1月22日（水）から24日（金）まで休館

編集後記

今号も多くの事業を紹介いたしました。あらためて見直して見ると、当時は相当忙しく感じたはずなのに、終わった今ではそうは感じません。誇らしい記憶となるだけです。そんな大事な記憶を記録として残すのが編集作業、気合を入れて頑張らないと。

N.K.

